

令和7年9月定例会一般質問通告一覧表

<9月9日（火曜日）質問者>

通告順1 笠井 則 雄 議員 【分割質問】



共産党市議団：7期
三和2

1 柏崎刈羽原発の再稼働問題について

- (1) 長岡市民の避難先と受入れ市町村の体制について
 - ① 受入れ市町村の施設数と収容可能人員及び職員の配置計画について伺う。
 - ② 受入れ避難所にトイレや食事等の提供体制等は確保されているか伺う。
- (2) 柏崎刈羽原発7号機から6号機へ再稼働を優先させた経緯について
 - ① 東京電力は一貫して7号機の再稼働について地元説明会を行ってきたが、6号機の再稼働の説明は行っていない。この対応について市の見解を伺う。
 - ② 東京電力へ早急に県民・市民説明会を求めるべきと考えるが、市の見解を伺う。
- (3) 事前了解権を持つ安全協定締結について
 - ① 市の考えを再稼働に反映させるためにも、事前同意権を持つ安全協定を締結すべきと考えるが、市の見解を伺う。
- (4) UPZ首長の県知事要望（7月18日）について
 - ① 7首長は柏崎刈羽原発に係る安全対策の徹底を要望したと聞いているが、主要要望項目と知事の対応を伺う。
- (5) 県民意識調査及び市民の意向調査について
 - ① 県民意識調査のスケジュールと調査対象数を伺う。
 - ② 県民意識調査結果のUPZ自治体への提供が必要と考えるが、県の対応方針を伺う。
 - ③ 長岡市独自の市民意識調査が必要と考える。市長は記者会見で「市として直接市民の意見を聞くことについて、その余地はある」と述べているが、どのような手法を考えているのか伺う。
- (6) 知事とUPZ自治体首長の意見交換会について
 - ① 県民意識調査を受けて、知事とUPZ首長の意見交換会が必要と考えるが、市の見解を伺う。
- (7) 県公聴会の公平・公開性等について
 - ① 公聴会の会場は明らかにされず、非公開で行われている。公聴会は公開で行うことを県知事に求めるべきと考えるが、市の見解を伺う。
- (8) 県知事公約の具現化について
 - ① 知事は2回の選挙で「職を賭して県民に信を問う」として、その方法は県民投票か県知事選挙と述べている。県知事はどのようにして「職を賭して県民に信を問う」のか、また長岡市長としてどうあるべきと考えているか伺う。
- (9) 東京電力の運転適格性について
 - ① この間、東京電力はIDカードの不正使用などの隠蔽、データ捏造など重大事故を繰り返すたびに何度も改善策を示すが、不祥事は終息しない。改めて東京電力の運転適格性について伺う。
- (10) 磯田市長の「原発は首都圏でもよいのではないか」との発言について
 - ① 磯田市長は5月の記者会見で「国や東電が福島事故のような過酷事故があり得ないと断言できるなら、あえて柏崎刈羽に原発を造る必要はなくなる。首都圏でもよいのではないか」と述べたが、改めて市長の見解を伺う。

2 地域の公共交通について

- (1) 長岡市のデマンドタクシーなどの評価について
 - ① 長岡市のデマンドタクシーの評価、また宮本地区の相乗りタクシーの評価について伺う。
- (2) 交通空白地域の実態調査について
 - ① 中之島地域など交通空白地域の実態調査について伺う。
- (3) A I デマンド交通の活用について
 - ① 人工知能A I を使ったA I デマンド交通の活用について伺う。
- (4) 地域別公共交通計画の策定について
 - ① 地域別公共交通計画が必要と考えるが、市の見解を伺う。

3 小・中学校体育館のエアコン設置について

- (1) 次期総合計画での位置づけについて
 - ① 小・中学校体育館のエアコンについて、策定中の次期総合計画での位置づけを伺う。
- (2) 国の補助制度の変遷について
 - ① 国の空調設備に係る補助制度の変遷と、その狙いについて伺う。
- (3) エアコン設置について
 - ① 早い時期に空調設備整備交付金を活用して体育館にエアコン設置を行うべきと考えるが、市の見解を伺う。



長岡令和クラブ：3期
山古志虫亀

1 柏崎刈羽原発の再稼働問題について

- (1) 年内に再稼働の判断がされる可能性もある最終局面における、市の認識と今後の対応について
 - ① 長岡・柏崎ブロック懇談会で市長が訴えた内容について、どのような意見を知事に伝えたのか伺う。
 - ② 県が開催している公聴会で県民から出された意見について、市長の見解を伺う。
 - ③ ブロック懇談会での発言を受け、市長は市民理解を図るためにどのような取組を考えているのか伺う。
 - ④ 原発立地地域の振興に関する特別措置法（特措法）の対象拡大に対し、これで地元自治体の要望が解消されたのか、再稼働判断にどう影響するのか伺う。
 - ⑤ 最終局面に向けて、市民等の意見集約や市長の意思表示を今後どのような方法で行っていくのか伺う。

2 超高齢化社会におけるACPとセーフティーネットについて

- (1) 身寄りのない高齢者への支援について
 - ① 身寄りのない高齢者が直面する課題についての認識、及び市が行っている支援の内容について伺う。
 - ② 身寄りのない高齢者が亡くなった場合、遺体の引取り手や残された財産等の処分が大きな課題となるが、こうした状況を防ぐための施策について伺う。
- (2) 地域包括ケアシステムの今後の方向性とACP（アドバンス・ケア・プランニング）に対する市の認識について
 - ① 地域包括ケアシステムの現状の取組を伺う。
 - ② 地域包括ケアシステムを今後どのように発展させていく考えか、方向性を伺う。
 - ③ ACPに対する認識、及び市民への認知度や理解を高めるための施策を伺う。
- (3) 次期総合計画における高齢者福祉の実効性ある施策について
 - ① 令和7年は団塊の世代が75歳以上となる、いわゆる2025年問題の真ただ中である。高齢化が著しく進展する状況を踏まえて、次期総合計画における高齢者福祉に対する課題認識、及びどのような施策を重点的に展開する考えかを伺う。
 - ② 次期総合計画では、高齢者福祉施策の実効性をどのように担保していくのか伺う。

通告順3 長坂将志議員【一括質問】



共産党市議団：1期
北荷頃

1 長岡市における除雪について

- (1) 市道の除雪について
 - ① 市民生活を守る上での除雪について、市の考えを伺う。
- (2) 一般道路除雪について
 - ① 市が見据える一般道路機械除雪の方針と考えについて伺う。
 - ② 通常時と予期せぬ大量降雪時の市と除雪業者の連携について伺う。
- (3) 一般企業や店舗、家庭内敷地の除雪について
 - ① 市が捉える予防面や健康面からのウオームアップの必要性について伺う。
 - ② 少しでも機械除雪事故を減らすための市の取組について伺う。
- (4) 玄関前除雪事業について
 - ① 本事業の概要、実施時期、実施地区、対象世帯、及び作業実施者について伺う。
 - ② この事業に込める思いについて伺う。

通告順4 関 充 夫 議員【一問一答】



長岡令和クラブ：5期
吉崎

1 持続可能な行財政運営プランについて

- (1) 財政見通しについて
 - ① 令和3年度の持続可能な行財政運営プランでの令和7年度の財政見通しの数値と今回示された数値が大きく乖離している理由について伺う。
- (2) 次期持続可能な行財政運営プランについて
 - ① 様々な取組が掲げられているが、計画の実効性の確保をどのように図っていく考えか伺う。
- (3) 次期持続可能な行財政運営プランの効果について
 - ① 現行の持続可能な行財政運営プランを踏まえ、次期プランではどのようにポイントを変えて効果を図っていくのか伺う。
- (4) 次期持続可能な行財政運営プランの再検討について
 - ① 財政面だけ捉えれば危機的状況ではない中で、持続可能な行財政運営にしっかりと時間をかけての検討が必要と思うが、再検討についての考えを伺う。

2 長岡市公共建築物適正化計画について

- (1) 第1期長岡市公共建築物適正化計画について
 - ① 第1期計画の成果と課題をどう捉えているか伺う。
- (2) 建築物適正化に向けた力点について
 - ① 建築物の面積の削減と維持管理費の削減のどちらに力点があるのか伺う。
- (3) まちなかにおける再開発事業による影響について
 - ① まちなかにおける市所有の床の増加による増加面積と計画推進への影響について認識を伺う。
- (4) 第2期長岡市公共建築物適正化計画を進めるに当たっての課題について
 - ① 第2期計画を進めるに当たり市民に対してどのように配慮して進めていく考えなのか伺う。

通告順5 波多恵理 議員 【分割質問】



市民クラブ：1期
宮内2

1 5歳児を対象とした発達支援体制のさらなる充実について

- (1) 現行の支援体制の成果と課題について
 - ① 本市の行う発達支援策によって、どのような成果や課題が見えてきているのか伺う。
 - ② 本市での保育現場の取組内容（保育士確保・ICT活用等）と、それによる発達支援体制への波及効果について伺う。
- (2) 5歳児発達相談会と5歳児健診について
 - ① 5歳児発達相談会について現状と課題を伺う。
 - ② 5歳児健診の導入の可能性と検討状況について伺う。

2 困難な問題を抱える女性への支援について

- (1) 本市の特色ある女性支援体制の維持・発展について
 - ① 民間団体との協働体制や多機関連携による支援体制を形成してきた本市の特色を、今後どのように展開していくのか伺う。
 - ② 市町村同士の協働による支援体制を安定かつ拡充して実施するために、どのような課題があるのか伺う。
- (2) 本市の女性支援体制における財政面での課題について
 - ① ステップハウス運営などの困難な問題を抱える女性支援事業に対するクラウドファンディングが実施されたが、実施することになった経緯を伺う。
 - ② 今後の女性支援策実施に当たり、安定した財源の確保についての見解を伺う。



長岡令和クラブ：2期
岩野

1 指定管理者制度について

(1) 利益還元納付金について

- ① 利益還元納付金の対象となる施設の選定基準について伺う。
- ② 利益還元納付金における利益の考え方、対象者への説明方法、用いる算定式の根拠及び運用状況について伺う。
- ③ 令和2年の制度導入からの利益還元納付金の対象施設数、年度ごとの全体の金額について、その変遷や実績を伺う。

(2) 人件費高騰リスクについて

- ① 必要人員数、人件費、本社費用などの算定方法について伺う。
- ② 指定期間2年目以降の人件費におけるスライド制度の導入が必要だと考えるが、市の考えを伺う。

(3) 物価変動リスクについて

- ① インフレやデフレによる社会状況の変化によるリスクは、指定管理者には負えない可能性があると考えるが、市の考えを伺う。
- ② 物価変動によるリスク分担の考え方の説明または協議などの対応状況について伺う。

(4) 小破修繕について

- ① 小破修繕に係る費用について、その基準の設定の考え方を伺う。
- ② 利益還元納付金を活用し小破修繕に充てるなどの工夫をすべきと考えるが、市の考えを伺う。

(5) モニタリングとヒアリングについて

- ① モニタリングの実施方法について伺う。
- ② 指定管理者の業務評価の結果について、指定管理者への通知及びホームページでの公開は、より詳細に内容を示すべきと考えるが、市の考えを伺う。
- ③ 様々なリスク対応のために指定管理者へのヒアリングは重要と考えるが、市の考えを伺う。

(6) 最低賃金改定への対策について

- ① 最低賃金改定による影響対策として、今年度中に補正予算を組み支援すべきと考えるが、市の考えを伺う。

(7) 制度の意義及び指定管理者との関係性について

- ① 長岡市の考える指定管理者制度の意義、及び指定管理者とのあるべき関係性について伺う。



長岡令和クラブ：2期
学校町3

1 デジタル地域通貨「ながおかペイ」について

- (1) デジタル地域通貨「ながおかペイ」について
 - ① ながおかペイ導入の背景と概要について伺う。
- (2) ながおかペイ普及拡大に向けた今後の対応について
 - ① 若者や学生への現状の取組について伺う。
 - ② 行政窓口や公共施設（体育館等）の使用料金支払いでも利用可能とすべきと考えるが、認識を伺う。
 - ③ 災害情報の発信など情報発信機能の活用について認識を伺う。
 - ④ さらなる行政ポイント活用に向けた取組について伺う。
 - ⑤ 市民や事業者向けのながおかペイアンケート実施結果について伺う。
 - ⑥ ながおかペイの課題と今後の方向性について伺う。

2 環境事業について

- (1) 生ごみバイオガス発電センターについて
 - ① 生ごみバイオガス発電事業が開始され12年経過するが、これまでのトラブルについて伺う。
 - ② 下水消化ガス混焼発電導入の効果について伺う。
 - ③ 15年間の運営維持管理期間が満了となることから、今後の方向性と課題について伺う。
- (2) 変更となったごみの収集について
 - ① 第5週の瓶、缶、ペットボトルの収集がないことや出し方が変更になったことを知らない市民も多いように感じるが、実施した周知方法と本市の認識、また今後の周知について伺う。
 - ② 第5週の翌週に多く出されることとなり、収集する事業者やその後の作業についても負担が増すと考えるが、状況について伺う。
- (3) ごみ収集のDX化とごみ収集車のEV化について
 - ① ごみ集積所（ごみステーション）の数も増加傾向にあることから、人手不足に備え、ごみ収集のDX化も必要であると考えますが、認識について伺う。
 - ② ごみ収集車のEV化の本市の考えについて伺う。
- (4) ごみ収集事業者とのコミュニケーションについて
 - ① 市民生活を縁の下で支えるごみ収集事業者との定期的な意見交換等も必要と考えるが、本市の認識について伺う。
- (5) リチウムイオン電池の回収と周知について
 - ① リチウムイオン電池の回収体制のさらなる強化が必要と考えるが、認識について伺う。



共産党市議団：2期
寿1

1 農業政策について

(1) 渇水対策について

- ① 今年度行っている渇水対策の内容と狙いについて伺う。
- ② 棚田など小規模の田んぼを耕作している農家から、今回の支援の対象にならないのではないかと心配の声が上がっているが、市の考えを伺う。
- ③ 揚水機場における水のくみ上げを24時間体制で行っており、そのことに係る電気代などの費用が農業従事者の新たな負担となっていると聞いている。これも補助の対象とするなど柔軟な対応を行うべきと思うが、市の考えを伺う。

(2) 次年度も農業を続けられるための対策について

- ① このたびの高温・少雨により、農業従事者の収入減が予想される。令和5年度に実施した農作物次期作支援事業のような、次年度以降も農業を続けられるための必要な事業を行うべきと思うが、市の考えを伺う。
- ② 次年度以降も高温・少雨が続く可能性があり、長期的視野を持った対策が必要と考えるが、市の考えを伺う。

(3) 政府の米増産への方針転換について

- ① 国はこれまでの減反政策に区切りをつけ、増産へとかじを切る方針を示したが、国の方針転換について市の考えを伺う。

(4) 収入保険について

- ① 今の制度では、青色申告者しか収入保険に加入できない。白色申告者も加入できるように制度改正すべきと思うが、市の考えを伺う。
- ② 収入保険も大切だが、所得補償の拡充がより重要な施策であると思うが、市の考えを伺う。

2 小・中学校教職員の働き方改革について

(1) 教職員の長時間労働の改善について

- ① 市としてどのような取組を行っているのか、時間外勤務の現状と併せて伺う。



市民クラブ：2期
与板町与板

1 地域と都市をつなぐ公共交通再編ビジョンの構築について

- (1) 移動の権利と交通政策の再構築に向けた基本姿勢について
 - ① 高齢化や担い手不足が進行する中、移動の権利の保障を市としてどう捉え、確保していくのか伺う。
 - ② 中・長期的に目指す交通政策のビジョンと基本的方向性について、市の構想を伺う。
- (2) 多層的ネットワーク交通による都市・地域間の再設計について
 - ① 都市拠点と支所地域をつなぐ多層的なネットワーク型公共交通の必要性と構築方針について伺う。
 - ② アオーレ、ミライエなどの都市拠点と支所地域を結ぶ交通の結節性向上策について伺う。
- (3) 3号ライドシェアの導入に向けた検討状況と地域モデル構築について
 - ① 昨年12月定例会以降のライドシェアに関する市の検討状況と庁内協議の進捗について伺う。
 - ② 支所地域など地域特性に応じたライドシェアのモデル化と実装可能性について伺う。
- (4) 2号ライドシェアの推進に向けた地域体制と人材育成支援について
 - ① 今後、2号ライドシェア（自家用有償旅客運送）などの制度を活用し、地域交通の維持・確保に取り組もうとするNPO法人や地域組合、商工会などに対し、市としてどのような支援方針を持ち、伴走支援をどのように進めていく考えか伺う。
 - ② ライドシェアを含む地域交通の担い手の人材確保・育成について、市としてどのような支援策を講じていく考えか。また、地域内での合意形成や継続的な運行体制の構築を担う人材の育成手法について、市の見解を伺う。

2 全国良寛会長岡大会を契機とした地域文化の継承と広域連携の推進について

- (1) 全国良寛会長岡大会の開催意義と市の認識について
 - ① 令和8年に開催される全国良寛会長岡大会について、市はどのような文化的意義や観光面での波及効果を期待し、どのような方針の下に取り組もうとしているのか伺う。
 - ② 大会の成功に向け、良寛会や良寛研究団体、市民文化団体など地域の関係団体と、どのような連携・支援を行う考えか伺う。
- (2) 良寛文化を地域に育む市の支援体制と市民協働の推進について
 - ① 良寛さまゆかりの文化資源を地域住民と連携して保存・活用し、次世代へ継承していくための取組について、市の考えを伺う。
- (3) 和島や与板地域における観光資源の再評価と回遊ルートの構築について
 - ① 和島地域や与板地域における良寛さまゆかりの観光資源をどのように評価し、文化的回遊ルートとして整理していくのか伺う。
- (4) 出雲崎町、燕市との広域連携による良寛文化の活用について
 - ① 良寛さまゆかりの3地域（出雲崎町、燕市、長岡市）が連携し、広域的な観光ルートの造成や文化資源の情報発信、観光誘客の促進について、市が主体的に取り組む考えを伺う。

< 9月11日（木曜日）質問者 >

通告順10 三澤寛人議員 【一問一答】



無所属：1期
関原町1

1 DV等支援措置の信頼性を高めるための虚偽DV防止と運用改善について

(1) 虚偽DV防止と運用改善について

- ① DV等支援措置の要否を判断するのは誰なのか伺う。
- ② DV等支援措置の決定までに、客観証拠や相手方の意見陳述がなされるのか伺う。
- ③ DV等支援措置は暴力の事実を証明するものか伺う。
- ④ 申出の相手となる者とされた場合に、制度への不服申立ての仕組みはあるのか伺う。
- ⑤ 申請時において、誓約書やチェックリストの導入を検討できないか伺う。
- ⑥ 長岡市配偶者暴力相談支援センターにおける様式は、被害者・加害者表現を避け、事実証明でない旨も明記すべきと考えるが、見解を伺う。
- ⑦ 今回議会で取り上げた問題点を関係機関と認識共有してほしいと考えるが、見解を伺う。

2 P T A運営の信頼性を高めるための入会手続と個人情報取扱いの適正化について

(1) 入会手続と個人情報取扱いの適正化について

- ① P T Aは任意加入団体であり、入会届などによる明示的な同意が望ましいと考えるが、教育委員会の見解を伺う。
- ② 多くのP T Aでは入会届がないため、学校の名簿情報等を用いて会費徴収を行っているのが実態である。これは個人情報保護法上の目的外利用となるおそれがあるため、入会時にP T Aと学校が情報を共有する旨の同意を得るのが望ましいと考えるが、教育委員会の見解を伺う。
- ③ 任意団体に行政が直接干渉できない一方、学校運営に関する事務には教育委員会が指導監督すべきと考えるが、P T Aの会費徴収や入会届に関して教育委員会が助言や監督を行うべきか見解を伺う。



無所属：1 期
悠久町 1

1 食糧費の執行と公務員倫理について

- (1) 食糧費の透明性と妥当性の検証及び公務員倫理の確保について
 - ① 令和4年度から6年度の各年度の総額及び決算全体に占める割合を伺う。
 - ② ランチミーティング等の昼食代及び飲食を伴う会議・懇親会参加費の支出について、ガイドラインの有無や、単価の算出根拠を伺う。
 - ③ 令和6年度に支出されたランチミーティング等の昼食代及び飲食を伴う会議・懇親会参加費の中央値をそれぞれ伺う。
 - ④ 経費をかけずに情報交換や関係性を構築することは可能と考えるが、市の認識を伺う。
 - ⑤ 目安の5,000円を大きく超える1万円以上の参加費の懇親会や昼食代2,000円の支出等もあるが、金額の妥当性について市の見解を伺う。
 - ⑥ 株式会社まちづくり長岡創立記念パーティーに出席した目的と、具体的な成果及び成果指標を伺う。
 - ⑦ その他の企業や団体との公平性、目安の2倍以上の支出をしていることの妥当性を市民に説明する必要があると考えるが、市の認識を伺う。
 - ⑧ 倫理研修の実施や利益相反を防ぐための第三者監査など、倫理規定を遵守するための具体的な取組を伺う。
 - ⑨ ガイドラインの策定が必要だと考えるが、市の認識を伺う。

2 庁舎の無償提供の在り方について

- (1) 自治労に対する庁舎の無償提供について
 - ① 自治労に提供している事務所の名称、面積、納めるとした場合の使用料、公共料金の負担状況、根拠となる条例の具体的な条文を伺う。
 - ② 無償提供している期間、議会における議決や、書面契約の有無を伺う。
 - ③ 事務所の無償提供が独立性や交渉力に与える影響について、市の認識を伺う。
 - ④ 庁舎の一部を無償提供している現状は公務員が特別であるように見えることから、市民の理解を得ることが難しいと考えるが、市の見解を伺う。
 - ⑤ 契約期間の見直しや部分負担など、自治労に対する庁舎の無償提供を見直す予定はあるか伺う。

3 長岡市における入札制度について

- (1) 入札制度の変更について
 - ① 変動型の最低制限価格について、市場原理に基づいた平均的な工事費用に近づくと考えられることから、運に左右されているわけではないと考えるが、市の認識を伺う。
 - ② 落札者が運や偶然に左右されることの具体的な問題点を伺う。
 - ③ 市場の平均価格の積算技術の高い事業者が落札できるということであり、問題はないと考えるが、市の認識を伺う。
 - ④ 変動型を採用していることによって、令和6年度は幾ら費用が増加したと考えられるか、また競争入札により落札者を決定した建設工事の契約金額総額の何%に当たるか伺う。
 - ⑤ どのような対策を実施したとしても、変動型と比較して最低制限価格の情報漏えいリスクは必ず高まるが、市の見解を伺う。
 - ⑥ 職員から逮捕者を出した官製談合事件の教訓として採用されていた変動型の最低制限価格を維持するという判断もあり得たと考えるが、市の見解を伺う。

通告順 12 池田 明 弘 議員 【一問一答】



長岡市公明党：3期
青葉台4

1 予算編成におけるシーリングと施設維持費の改革について

- (1) 予算編成におけるシーリングについて
 - ① 予算編成におけるシーリングの意義について伺う。
 - ② 本市の予算編成におけるシーリングの運用状況と課題について伺う。
- (2) 施設維持費の改革について
 - ① 老朽化が進む公共施設群の現状を踏まえ、施設維持費を部局横断で予算化、管理する仕組みを導入すべきではないかと考えるが、市の考えを伺う。
 - ② 官民連携による包括管理業務委託の有効性に対する認識と導入に向けた検討状況、今後の方針を伺う。

通告順 13 関 貴 志 議員 【一問一答】



無所属：7期
信濃2

1 市長の政治姿勢について

- (1) 公約について
 - ① 柏崎刈羽原発の再稼働に対して、公約を実現するとの市長の強い意志を感じるができない。首長の公約に関する認識を伺う。
- (2) 一般質問の答弁について
 - ① 昨年の市長選挙が終了した後の12月議会、本年の3月及び6月議会の一般質問において、市長選挙で市長への支援を公表しなかった議員の質問に対して市長は答弁していないようであるが、議員の一般質問に対して市長が答弁する際の判断基準について伺う。

2 入札制度の変更について

- (1) 決定のプロセスについて
 - ① いつから見直しを検討したのか、また入札監視委員会で官製談合時の固定型に戻す重大な議論は2回しか行われていないが、十分だったのか伺う。
 - ② 8月8日に各党派代表者会議で説明し、9月1日から実施したが、議会での議論なく変更した理由は何か伺う。
- (2) 現行の変動型では落札者の決定が運・偶然に左右されるとの変更理由について
 - ① 特に土木工事においては、固定型に変更すると官製談合時のように最低制限価格での同額入札によるくじ引きが多発する懸念について伺う。
 - ② 変動型による予測不可能な最低制限価格によって失格とされるより、精度の高い積算による同額入札でくじ引きとなったほうが、事業者の不満は生じにくいとの説明であるが、どこからどのような意見を把握したのか伺う。

(3) 情報漏えいに関する追加の対策について

- ① 入札監視・検証体制の強化について、1 者のみ最低制限価格と同額入札だった場合は落札決定前に積算根拠等に関する調査を行うとしているが、どのような調査を誰が行うのか伺う。
- ② 複数者が同額または近似値の場合も、必要に応じて詳細調査するとのことだが、近似値とはどの程度の範囲か伺う。
- ③ 入札監視委員会での審査・検証は、委員が独自に行うのか伺う。
- ④ 情報管理の徹底について、担当職員以外が情報を知り得る機会を制限することだが、全国で発覚する官製談合事件では、担当職員以外からの情報漏えいも多発しているのか伺う。
- ⑤ 倫理観のさらなる向上について、近年職員の不祥事が多発しているが、これまでのコンプライアンス研修の評価について伺う。

(4) 実態解明と市民への報告について

- ① 官製談合の実態解明と市民への報告による深い反省が最大の再発防止となるが、本市では行われていない。遅きに失してはいるが、これからでも実態解明と市民への報告を行うべきと考えるが、市の考えを伺う。

3 柏崎刈羽原発の再稼働問題について

(1) 柏崎刈羽原子力発電所に関するUPZ自治体要望書について

- ① 事前了解権なしに、どのように実現するのか伺う。
- ② 要望が実現しない状態での再稼働には反対するのか伺う。
- ③ UPZ自治体の首長との意見交換の機会の創出を求めている。単なる意見交換とならないよう、島根方式のような文書を交わす必要があると考えるが、市の認識を伺う。

(2) 市民への説明について

- ① UPZ自治体要望書では原発に対する不安や疑問を感じている住民と直接接し、事故発生時に前面に立って防護措置を行うUPZ自治体の思いを受け止めていただくために知事との意見交換を要望している。市が住民と直接接する説明会の開催が必要と考えるが、市の認識を伺う。
- ② 市による原子力防災の説明で、屋内退避の理由に「5キロ圏住民の避難への協力」が抜け落ちている。修正すべきと考えるが、市の認識を伺う。



長岡市公明党：6期
曲新町3

1 防災体制の強化について

(1) トイレ環境の整備について

- ① 災害時におけるトイレ環境の整備について、当市はスフィア基準を十分満たしているのか伺う。
- ② 当市の移動可能及び多機能なトイレの整備状況を伺う。
- ③ 災害時におけるトイレ対策の強化として、衛生的で誰もが安心して使えるトイレ環境の整備等の観点からトイレカーを導入すべきだが、市の認識と今後の導入に向けた対応を伺う。

(2) 防災道の駅について

- ① 市内の道の駅について、災害時には地域住民、観光客、帰宅困難者等の避難が想定されるが、防災拠点としてどう活用しようと考えているか、その方針と現状の取組及び課題について伺う。
- ② 国は今後、一定の要件を満たした全国の道の駅を防災道の駅として選定し、重点支援を実施することを打ち出しているが、防災道の駅に対する市の認識と選定要件について伺う。
- ③ 市内の道の駅について、1か所以上の防災道の駅の選定を目指し、防災機能の強化を図る必要があると考えるが、現状の課題認識と今後の方向性について市の考えを伺う。

2 公共工事入札制度について

(1) 変動型最低制限価格制度の見直しについて

- ① 制度の課題の内容と発生状況について伺う。
- ② 4月に設置された入札監視委員会の設置理由と役割について伺う。
- ③ 今回の制度の変更について、入札監視委員会での議論と、それを踏まえた市の検討経緯について伺う。
- ④ 最低制限価格同額・近似値入札調査と報告公表について伺う。
- ⑤ 情報管理の徹底について、電子媒体への変更により期待される効果について伺う。
- ⑥ 通報・相談しやすい仕組みの構築について、現状の評価と外部の通報・相談窓口の設置について伺う。
- ⑦ 制度を元に戻すことによる情報漏えい事件の発生は許されないが、制度見直しに当たっての市の決意を伺う。